

人間ドックオプション検査について

胸部CT検査

13,200円（税込）

胸部を輪切り状でX線撮影する検査です。立体的に撮影することができるため、胸部レントゲンでは診断しにくい早期の肺がん等を発見することができます。

ICD装着の方は、安全のため胸部CT検査は受診できません。

※協会けんぽドック対応（ドック並）の方は対象外です。

胃がんリスク検診（ABC検診）

3,300円（税込）

血液検査によって胃がんリスクを選別する検査です。

胃がんそのものを見つけ出す検査ではありません。

胃がんにはペリコバクターピロリ菌の感染とそれに伴う胃粘膜の萎縮が関係しているといわれています。

「ピロリ菌の有無」と「胃炎の程度」を検査することで「胃の健康度」がわかります。

対象者：今までピロリ菌検査または、胃がんリスク検診（ABC検診）をしたことのない方

（35歳～39歳の婦人ドック初回の対象者のみ基本項目に入っています）

検査方法：採血した血液で検査します。

但し、以下に該当する方は正しい結果が出ない場合がありますので、この検査は適しておりません。

- ・ 明らかな胃の症状がある方
- ・ 腎不全の方（クレアチニン値3mg/dL以上）
- ・ 食道、胃、十二指腸の病気で治療中の方
- ・ ピロリ菌の除菌治療を受けた方
- ・ 胃を切除した方
- ・ 抗生剤内服している方
- ・ 胃酸を抑える薬を服用中の方（タケプロン・パリエット、オメプラール等）

前立腺がん検査

2,530円（税込）

血液検査でできる前立腺のスクリーニング検査です。前立腺がんは高齢化と生活様式の欧米化にともない増加しています。

喀痰細胞診

3,300円（税込）

気管、気管支、肺の病気を知る手がかりになる検査です。

特にお勧めな方

- ・ 血液の混じった痰が出たことがある
- ・ たばこを吸う
- ・ 職業上有害業務（石綿等を扱う作業。鉱業など）に就いたことがある

乳がん検診（マンモグラフィ）

1方向：3,300円（税込）

2方向：5,500円（税込）

乳房専用のレントゲン検査です。乳房を片方ずつ透明なプラスチック版で挟んで撮影します。

触ってもわからない小さな早期の乳がんも発見できます。

※特に40歳代の方は、乳腺が発達していてしこりがわかりづらく、また乳がんの発生率も最も多いため2方向の撮影をお勧めします。

※以下の方は、乳がん検診をご遠慮いただいております。

- ・妊娠中、妊娠の可能性がある方
- ・心臓ペースメーカー・埋め込み型除細動器（ICD）を装着されている方
- ・授乳中の方
- ・卒乳後6ヶ月以内の方
- ・豊胸手術などでインプラント（人工物）を挿入している方
- ・VPシャント、皮下埋め込み型ポートを挿入している方

子宮がん検診（内診・頸部細胞診・経膈超音波検査）

6,600円（税込）

がんの前段階を含めて、子宮頸がんを見つけることができます。同時に超音波検査にて子宮や卵巣の異常を見つけることができます。

特にお勧めの方

- ・生理痛が強い、生理の量が多い
- ・子宮筋腫など以前から指摘をされている
- ・卵巣の病気の心配がある

※生理中出血量が多い場合、ごくまれに細胞診の結果が正しく出ないことがあります。

骨密度検査

3,960円（税込）

骨を構成しているミネラル類（骨量）を測り、骨の強度を調べる検査です。

骨密度が低下すると骨がもろくなり、骨折しやすくなるといわれています。特に、女性は加齢や

ホルモンの影響により骨量が低下しやすいので、閉経前後から70歳位までの方は定期的に測定することが重要です。

- ・腰が曲がっている方、骨粗鬆症の治療を受けている方は医療機関の受診をお勧めします。
- ・当施設では、撮影部位を腕から腰に変更いたしました。（腰のほうがより骨の変化をとらえることが可能です）

※腰の検査が困難な場合や、腰椎や股関節に人工物（金属）がある方は、撮影部位を変更する場合があります。

※70歳以上の方は、大腿骨での測定になります。

R7年度新規オプション検査一覧

(下記の検査は採血による血液検査でできます)

	検査名称	料金 (税込)円	検査内容・受診制限・注意事項
 消化器	①肝線維化マーカー (M2BPGi)	5,500	脂肪肝や炎症が原因で肝臓がダメージを受けると肝臓の線維化が進み、一部は肝硬変や肝臓がんにつながる事があります。この肝臓の線維化の進展度を調べることができます。脂肪肝を指摘された、肝機能の結果が悪い、毎日飲酒している等の方にお勧めします。
 血管循環器	②心不全検査 (NT-proBNP)	2,200	乱れた生活習慣などにより、負担がかかった心臓は“NT-proBNP”という物質を分泌します。このホルモンを調べて心臓病のリスクを予測します。 ※詳細については4ページ上段を参照。
	③脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査 (LOX-index®)	13,200	動脈硬化の原因物質とされる血中物質を測定することで、将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを調べます。※詳細については5～6ページを参照。
	④動脈硬化検査 (small dense LDL)	5,500	悪玉コレステロール (LDLコレステロール) の中でも、より強力に動脈硬化を引き起こす超悪玉コレステロールの値を調べます。高血圧・中性脂肪高値・高血糖・肥満を指摘されている方にお勧めします。
 頸部	⑤甲状腺検査 (FT3・FT4・TSH)	4,400	甲状腺ホルモンの分泌異常がないかを調べます。甲状腺機能低下症状 (倦怠感がある、疲れやすい、むくみが出る、寒気や眠気がある、気分が落ち込む) や甲状腺機能亢進症状 (動機がする、手指が震える、汗をかく、精神的にイライラして落ち着かない、食欲が増した) がある方は検査をお勧めします。 ※甲状腺薬を服用中の方、甲状腺疾患で受診中の方は対象外になります。
 その他	⑥アレルギー検査 (View39)	11,000	アレルギーの原因となることが多い39項目のアレルゲン調べます。 決まった時期や場所でくしゃみ、鼻水、目のかゆみが出るが原因がわからないという方にお勧めします。※詳細については4ページ下段を参照。

※胃内視鏡時の生検法 (内視鏡検査時の追加検査) は、健康保険扱いで受診者負担となります。



採血のみで簡単に検査できます

脳梗塞 心筋梗塞は ある日突然発症します

脳血管疾患・心疾患の年間死亡者数はがんと同水準。

「4人に1人」が動脈硬化を一因とする疾患で亡くなっています。

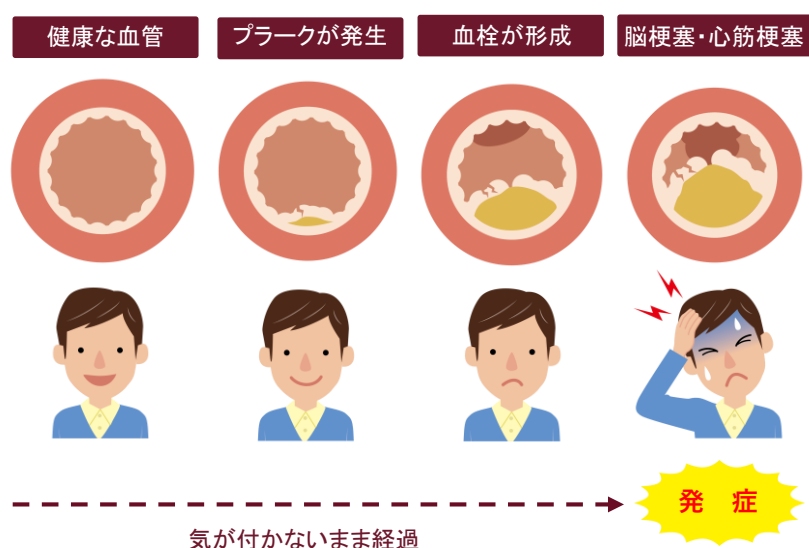
LOX-index[®] [ロックスインデックス]

血液
オプション
検査



本当は怖い動脈硬化

動脈硬化は自覚症状がないまま進行し、ある日突然脳梗塞や心筋梗塞を発症します。



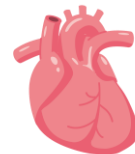
脳梗塞

寝たきりの原因にもなる疾患
「3人に1人」が死亡か後遺症に



心筋梗塞

突然死の危険のある疾患
年間「約15万人」が発症

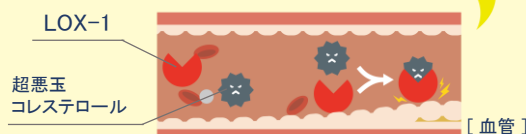


生活習慣を改善し、
早期に予防することが大切！

LOX-index[®] [ロックスインデックス] どうして将来リスクが分かるの？

採血のみの
簡単検査！

検査では血液中の酸化した超悪玉コレステロール [酸化変性LDL] と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる [LOX-1] というタンパク質を測定します。動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度（リスク）を評価します。



1

あなたの心臓、本当に大丈夫ですか？

<NT-proBNP検査>

生命に危険を及ぼす心不全は、人ごとではありません。
あなたの心臓に、どれくらいストレス（負荷）がかかっているのか、今から知っておくことが大切です。

いつもの心電図検査に+αの検査を。
NT-proBNP検査は、心臓のストレス（苦しみ）状態を血液検査で知ることができます。

心臓セルフチェック

下記症状のいずれかに該当する方はご注意ください

- ☐ 息切れがする
- ☐ 急に体重が増えた
- ☐ むくみがある
- ☐ カラダがだるい
- ☐ 夜横になると息苦しい
- ☐ 手足が冷たい
- ☐ 食欲がない
- ☐ 尿の量・回数が減ってきた
- ☐ 夜、頻繁にトイレに起きる

心配するより、まずは検査を。

アレルギー検査（View39）について

<アレルギーとは>

私たちの体には、外から入ってきた異物を排除しようとする「免疫」という機能が備わっています。免疫は本来細菌やウイルスから体を守ってくれる大切な仕組みです。ところが、この免疫が花粉など私たちの体に害を与えない物質に対しても過剰に反応してしまうことがあります。これがアレルギーです。

<アレルギーかな？と思ったら>

アレルギー検査で原因アレルゲンを知ることから始めましょう。原因アレルゲンを除去・回避するセルフケアによって、症状の軽減が期待されます。血液検査で「39種類を一度に調べられるアレルギー検査」を受けてみませんか。

吸入系・その他のアレルゲン

室内塵	ヤケヒョウヒダニ、ハウスダスト1	
動物	ネコ皮膚屑、イヌ皮膚屑	 
昆虫	ガ、ゴキブリ	 
樹木	スギ、ヒノキ、ハシノキ（属） シラカンバ（属）	 
イネ科植物	カモガヤ、オオアワガエリ	
雑草	ブタクサ、ヨモギ	 
真菌	アルテルナリア（ススカビ）、カンジダ アスペルギルス（コウジカビ）、マラセチア（属）	
職業性	ラテックス	

食物系アレルゲン

卵	卵白、オボムコイド	
牛乳	ミルク	
穀類	小麦、ソバ、米	
甲殻類	エビ、カニ	 
豆類	大豆、ピーナッツ	 
肉類	鶏肉、牛肉、豚肉	 
魚類	マグロ、サケ、サバ	
果物	キウイ、リンゴ、バナナ	  
その他	ゴマ	